

つみ 罪をゆるされるイエス様

ヨハネ8:1-11



1. ^{とうじょうじんぶつ}登場人物を説明している文章をつなげてみよう。

- ^{おんな}女の人 ・ ^{つみ}罪をゆるした。
- ^{りっぽうがくしゃ}パリサイ人や律法学者 ・ ^{としうえ}年上の人から、その場をはなれた
- ^{さま}イエス様 ・ ^{つみ}罪をおかした^{ひと}人を、みんなの^{まえ}前に連れてきた
- ^ばその場にいた^{おお}多くの人々 ・ ^{さま}イエス様によって^{つみ}罪がゆるされた

4. ^{つみ}罪をおかした^{おんな}女のは、^{さま}イエス様に^{つみ}罪をゆるされて、どう^{おも}思ったでしょう？
あてはまるものに○をして^{くだ}下さい。

- () ^{さま}イエス様が^{たす}みのがしてくれて助かった。ちょうラッキー！
- () ^{さま}イエス様はどうせゆるして^{くだ}下さるから、また^{つみ}罪をおかそう。
- () ^{さま}イエス様にゆるしてもらったから、もう^{おな}同じ^{しっばい}失敗はしない。

3. 「主の祈り」のあいているところを、下の()から^{えら}選んで^か書いてみよう。

てん
天にまします われらの () よ、
ねがわくは ^{みな}御名をあげさせたまえ。 ^{みくに}御国を来たらせたまえ。
^{みこころ}御心の () になるごとく、 () にもなさせたまえ。
われらの^{にちよう}日用の^{かて}糧を、^{きよう}今日も^{あた}与えたまえ。
われらに () をお^{もの}かす者を、われらが () ごとく、
われらの^{つみ}罪をもゆるしたまえ。
われらを^{つみ}こころみにあわせず、 () より^{すく}救い^{すく}いだしたまえ。
^{くに}国と^{ちから}力と^{さかえ}栄とは、^{かぎ}限り^{かぎ}なくなんじのものなればなり。アーメン。

{ てん あく つみ ちち ち ゆるす }